



2023年3月期 決算説明資料

林兼産業株式会社

2023年5月12日

2023年3月期実績	
連結損益計算書の概要	・・・ 2
セグメント別の売上高・営業利益	・・・ 3
貸借対照表の概要	・・・ 4
キャッシュ・フロー計算書の概要	・・・ 5
業績の推移	・・・ 6
四半期連結業績の推移	・・・ 7
セグメントの状況	・・・ 8-11
連結損益計算書	・・・ 12
「中期経営計画＜挑戦＞Phase II ‹‹challenge2024››」の取組み	・・・ 13
売上高・利益計画	・・・ 14
配当の状況	・・・ 15

連結損益計算書の概要



(単位:百万円)

	2022年3月期	2023年3月期			
		実績	前年増減	当初計画	当初計画増減
売上高	40,389	42,544	2,155	40,000	2,544
営業利益	728	351	▲376	250	101
経常利益	916	473	▲443	350	123
親会社株主に帰属 する当期純利益	707	333	▲374	300	33

前期との主な変動要因

売上高	外食需要の回復に伴う肉類および食肉加工品の販売数量増加、ならびに原材料価格やエネルギーコストの高騰に対応するために行った食品・飼料の価格改定により増収
営業利益	価格改定が原価の高騰分に追い付かず、また、前連結会計年度に行ったグループ再編の影響もあり減益
経常利益	営業利益の減少により減益

セグメント別の売上高・営業利益



(単位:百万円)

	2022年3月期	2023年3月期			
		実績	前年増減	当初計画	当初計画増減
売上高	40,389	42,544	2,155	40,000	2,544
食品事業	21,608	23,295	1,687	22,160	1,135
飼料事業	16,936	19,206	2,270	17,800	1,406
その他の事業	1,844	42	▲1,801	40	2
営業利益	728	351	▲376	250	101
食品事業	351	481	130	500	▲18
飼料事業	1,150	870	▲280	720	150
その他の事業	138	32	▲105	30	2
消去又は全社	▲911	▲1,033	▲121	▲1,000	▲33

貸借対照表の概要



(単位:百万円)

	2022年3月期末	2023年3月期末	
			前年増減
流動資産	13,385	13,988	603
固定資産	13,107	12,767	▲340
資産合計	26,492	26,755	263
流動負債	11,021	11,437	416
固定負債	5,703	5,386	▲316
負債合計	16,724	16,823	99
純資産合計	9,768	9,932	163
負債純資産合計	26,492	26,755	263

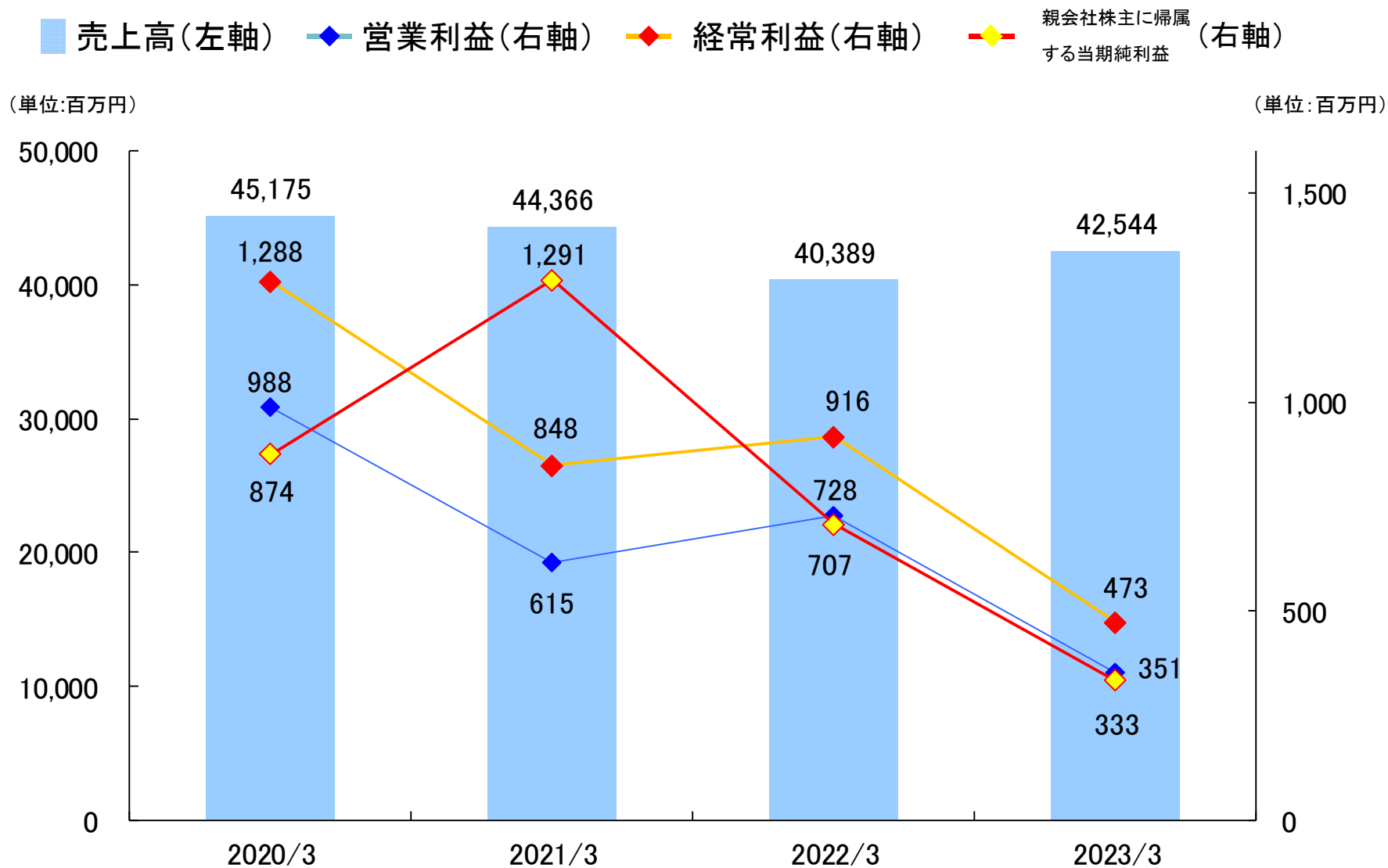
キャッシュ・フロー計算書の概要



(単位:百万円)

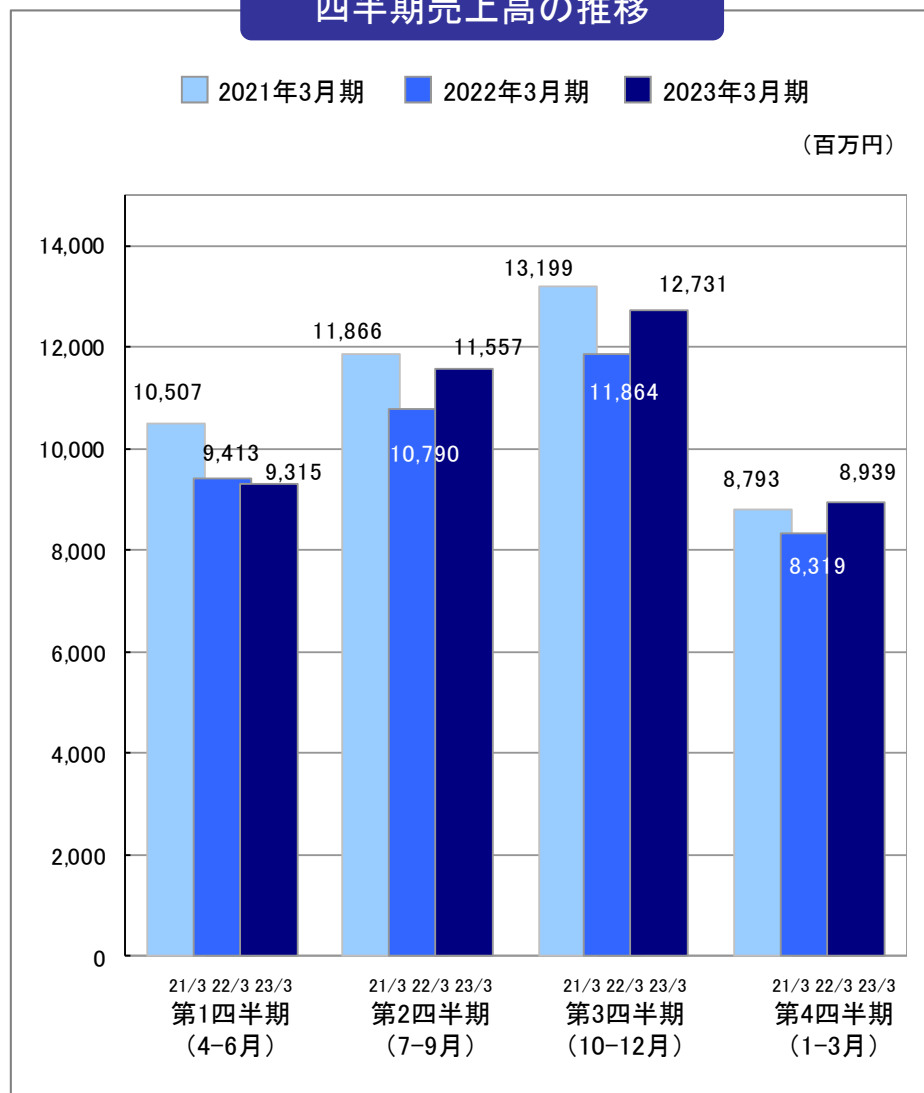
	2022年3月期	2023年3月期	
			前年増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	683	▲310	▲994
投資活動によるキャッシュ・フロー	18	▲452	▲470
フリー・キャッシュ・フロー	702	▲762	▲1,465
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲737	▲615	121
現金及び現金同等物の増減額	▲33	▲1,379	▲1,346
現金及び現金同等物の期首残高	1,976	1,942	▲33
現金及び現金同等物の期末残高	1,942	562	▲1,379

業績の推移

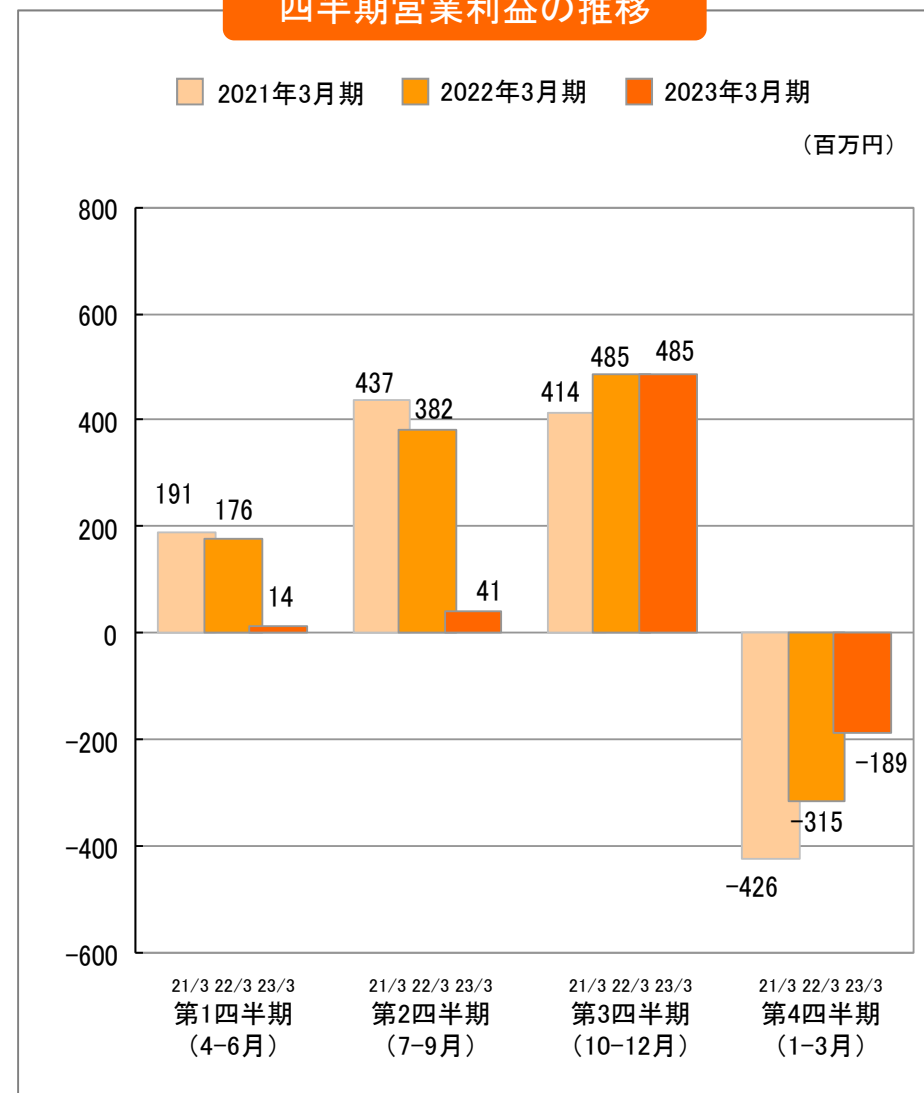


四半期連結業績の推移（売上高・営業利益）

四半期売上高の推移

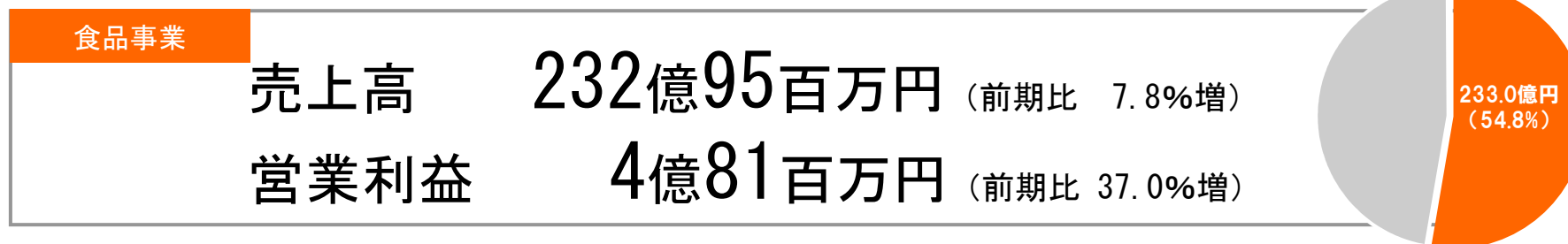


四半期営業利益の推移



セグメントの状況（食品事業）

概況：原材料価格やエネルギーコストの高騰に対応するために行った価格改定などにより増収、価格改定が原価の高騰分に追い付かなかったものの、生産効率の改善や機能性食品の販売数量が増加したことなどにより増益

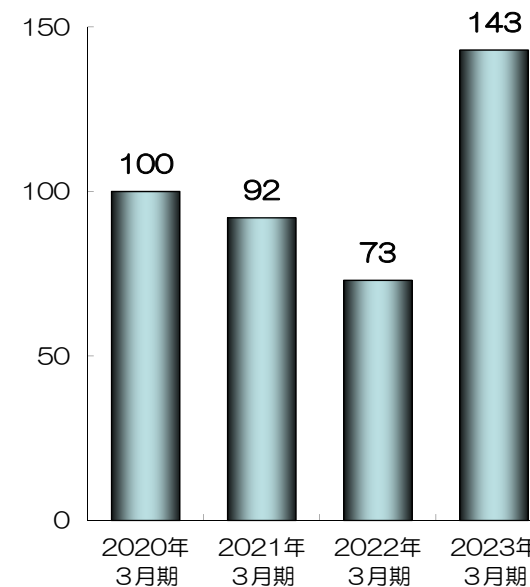
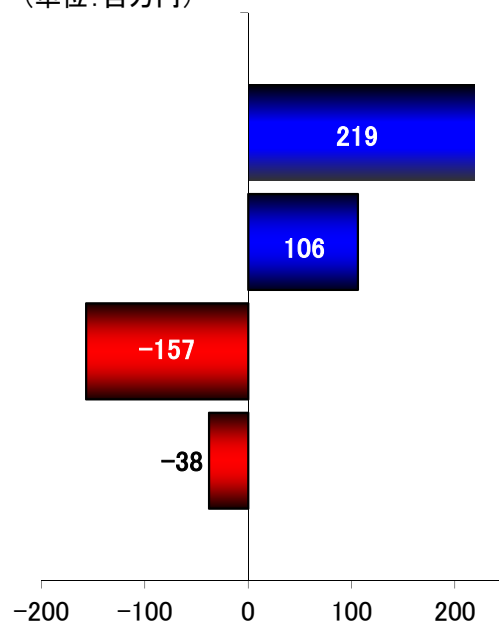


営業利益の増減要因

営業利益の増加 1億30百万円

機能性素材の販売数量推移
(2020年3月期を100とする)

(単位: 百万円)



セグメント施策の進捗状況（食品事業）

食品事業

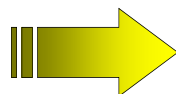
施策

状況

〈機能食品部門〉

機能性素材の販売拡大

研究・開発の拡充



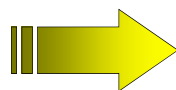
- ・機能性素材の販売数量増加（前期比 97.0%増）
- ・ヒシエキスの毛髪への効果に関する臨床試験を開始

〈加工食品・食肉部門〉

販売の効率化と基盤の強化

「霧島黒豚」の販売強化

都城工場の収益力強化



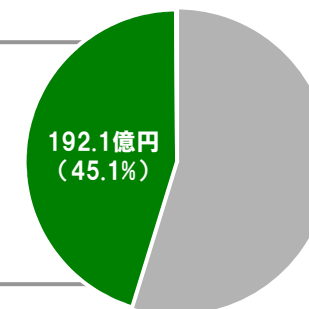
- ・レトルト食品の販売数量増加（前期比 21.8%増）
- ・霧島黒豚のブランディング強化に向けた取り組みを継続中
- ・利益率の高い特定加熱製品（ローストビーフ）、食肉惣菜（ハンバーグ）の生産拡大

セグメントの状況（飼料事業）

概況：養魚用飼料ならびに畜産用飼料の原材料価格やエネルギーコストの高騰に対応した価格改定により増収となったものの、価格改定が原価の高騰分に追いつかず減益

飼料事業

売上高 192億 6百万円（前期比 13.4%増）
 営業利益 8億 70百万円（前期比 24.3%減）

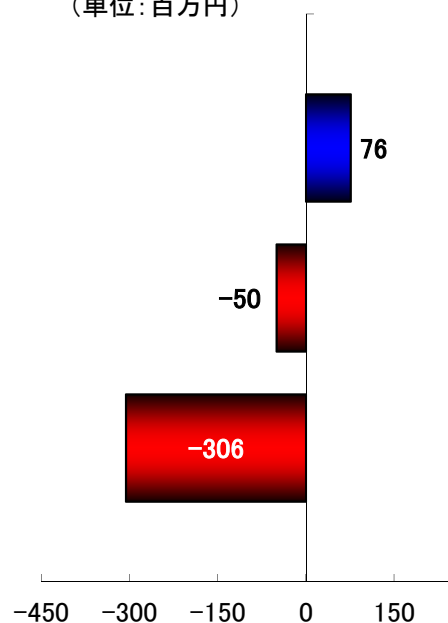


営業利益の増減要因

営業利益の減少 ▲2億80百万円

養魚用飼料の海外向け販売数量推移
 (2020年3月期を100とする)

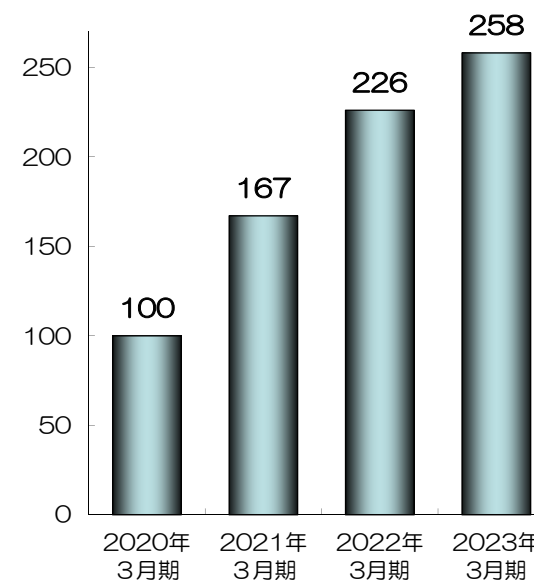
(単位:百万円)



水産物相場の堅調な推移による利益率の改善など

エネルギーコストの高騰による影響

原材料価格の高騰による影響等



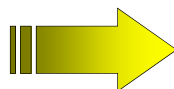
セグメント施策の進捗状況（飼料事業）

飼料事業

施策

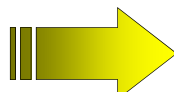
状況

国内販売の拡大



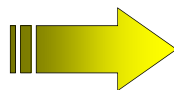
- ・旧家畜魚類診療所と旧水産研究センターを統合して、アクアメディカル・ラボを設立
- ・フグのヤセ病対策(特許申請中)など、これまで対策がなかった魚病の治療方法の確立に成功
- ・育成用飼料の品質改善、仕上げ飼料の定着化および漁場の疾病サポートにより、大手養殖場への直販拡大

海外販売の拡大



- ・パートナーシップ強化により養魚用飼料の海外向け販売数量増加（前期比 14.3%増）

効率的な生産体制の構築



- ・子会社化した太幸物産(株)を含めた生産効率化への取り組みを継続中

連結損益計算書



(単位: 百万円)

	2022年3月期		2023年3月期		前年増減		主な要因
	実績	売上高比	実績	売上高比	実績	売上高比	
売上高	40,389	100.0%	42,544	100.0%	2,155		前期のグループ再編による影響額 営業利益 ▲105百万円
売上原価	34,531	85.5%	37,801	88.9%	3,270	3.4%	
販売費及び一般管理費	5,129	12.7%	4,390	10.3%	▲738	▲2.4%	
営業利益	728	1.8%	351	0.8%	▲376	▲1.0%	
受取配当金	97		83		▲14		
その他	242		185		▲56		
営業外収益合計	340		269		▲71		
支払利息	126		113		▲13		
その他	26		34		7		
営業外費用合計	152		147		▲5		
経常利益	916	2.3%	473	1.1%	▲443	▲1.2%	
特別利益合計	200		75		▲124		
特別損失合計	51		94		43		
税金等調整前当期純利益	1,064		453		▲611		
法人税等合計	307		120		▲186		
非支配株主に帰属する当期純利益	49		—		▲49		
親会社株主に帰属する当期純利益	707	1.8%	333	0.8%	▲374	▲1.0%	

事業戦略

成長投資の推進

- ◆ 成長事業の規模拡大に向けた集中投資
- ◆ 環境投資による持続的な発展
- ◆ 収益力向上につながるDX推進

事業ポートフォリオ

- ◆ 経営資源を食品事業と飼料事業に集中
- ◆ 成長分野への積極的な経営資源投入
- ◆ グループ会社間での人財交流

財務健全性

- ◆ 有利子負債の削減
- ◆ 適正在庫水準の明確化と在庫圧縮
- ◆ 指標の目標値 : ネットD/Eレシオ 0.80以下
(2023年3月期 0.96)

コーポレート・ガバナンス

- ◆ 取締役会機能の実効性強化
 - ◆ グループ経営を強化
 - ◆ 人事制度の改定や従業員教育の充実による人財の活性化
- (2023年6月26日開催予定の第84期定時株主総会での承認を前提として、監査等委員会設置会社へ移行)

サステナビリティ経営、およびカーボンニュートラルの取組み

- ◆ 省エネ効率の高い機器への設備更新 熱回収コンプレッサー導入(食品事業部製造部下関工場)
- ◆ 再生可能エネルギー導入 太陽光発電システムの導入予定(飼料事業部製造部長府工場)
- ◆ 環境 食品ロス削減 フードバンクや子ども食堂へ食肉加工品を寄贈
- ◆ LED照明への切り替え 約68%完了



売上高・利益計画



(単位:百万円)

	2022年3月期実績	2023年3月期実績	2024年3月期計画
売上高	40,389	42,544	43,000
食品事業	21,608	23,295	21,960
飼料事業	16,936	19,206	21,000
その他の事業	1,844	42	40
営業利益	728	351	740
食品事業	351	481	960
飼料事業	1,150	870	850
その他の事業	138	32	30
消去又は全社	▲911	▲1,033	▲1,100
経常利益	916	473	840
親会社株主に帰属する 当期純利益	707	333	620

配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2022年3月期	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 15.00	円 銭 15.00	百万円 131	% 18.6	% 1.4
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 15.00	円 銭 15.00	百万円 132	% 39.7	% 1.3
2024年3月期(予想)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 15.00	円 銭 15.00		% 21.3	

本資料で記述している将来予測および業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。

そのため、様々な要因の変化により実際の業績は記述している将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることを御承知おき下さい。

IRお問い合わせ先 林兼産業株式会社 経営管理本部 総務部 TEL 083-266-0210
IRサイト <https://www.hayashikane.co.jp/ir/>